

# hp StorageWorks SDLT テープドライブ (内蔵型)



© Hewlett-Packard Company, 2002.

© 日本ヒューレット・パッカード株式会社, 2002

Hewlett-Packard Companyは、本書についていかなる保証(商品性および特定の目的のための適合性に関する黙示の保証を含む)も与えるものではありません。Hewlett-Packard Companyは、本書中の誤りに対して、また本書の供給、機能または使用に関連して生じた付随的損害、派生的損害または間接的損害を含めいかなる損害についても、責任を負いかねますのでご了承ください。

本書には、著作権によって保護されている機密情報が掲載されています。本書のいかなる部分も、Hewlett-Packardの事前の書面による承諾なしに複写、複製、あるいは他の言語に翻訳することはできません。本書の内容は、将来予告なしに変更されることがあります。

本書に掲載されている会社名、製品名は、それぞれ各社の商標または登録商標です。

本書の内容につきましては万全を期しておりますが、本書中の技術的あるいは校正上の誤り、省略に対して、責任を負いかねますのでご了承ください。本書の内容は、そのままの状態を提供されるもので、いかなる保証も含まれません。本書の内容は、将来予告なしに変更されることがあります。Hewlett-Packard Company製品に対する保証については、当該製品に付属の限定保証書に記載されています。本書のいかなる内容も、新たな保証を追加するものではありません。

本製品は、日本国内で使用するための仕様になっており、日本国外で使用される場合は、仕様の変更を必要とすることがあります。

本書に掲載されている製品情報には、日本国内で販売されていないものも含まれている場合があります。

SDLTテープドライブ(内蔵型)  
インストレーション インストラクション  
第2版(2002年10月)  
製品番号: 201413-193



201413-193

## 手順1 システムのシャットダウン

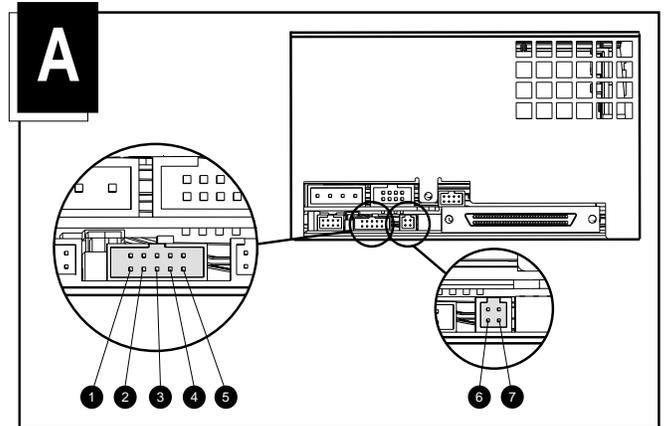
1. 通常の手順でシステムをシャットダウンし、コンピュータとすべての周辺装置の電源を切ります。
2. 電源コードをコンセントから抜き取った後、コンピュータおよびすべての周辺装置から抜き取ります。
3. システムのカバーを開けて、ドライブベイにアクセスできるようにします。コンピュータに同梱されているユーザーマニュアルを参照してください。

## 手順2 SCSI IDの設定(図Aの左の拡大図および図B)

同一のSCSIバス上では、SCSIデバイスごとに、固有のSCSI IDを割り当てなければなりません。HPテープドライブのデフォルトのSCSI IDは6です。SCSI IDを変更するには、テープドライブの背面にあるSCSIジャンパIDイネーブルピン①およびビットピン(図Bを参照し、設定したいID番号に対応するものを使用)にジャンパを取り付けます。

- ① SCSIジャンパIDイネーブル
- ② ビット3
- ③ ビット2
- ④ ビット1
- ⑤ ビット0

**注:** SCSI ID 7はSCSIコントローラ用に予約されています。同一SCSIバス内で2枚のSCSIコントローラを同時に使用する場合は、SCSI ID 6と7が予約されています。



**B**

	①	②	③	④	⑤
0	●	○	○	○	○
1	●	○	○	○	●
2	●	○	○	●	○
3	●	○	○	●	●
4	●	○	●	○	○
5	●	○	●	○	●
6	●	○	●	●	○

- ジャンパは取り付けない
- ジャンパを取り付ける

### 手順3 ターミネータ電源の設定 (図Aの右の拡大図)

ドライブは、ターミネータ電源 (TERM PWR) を有効に設定して出荷されます。この場合、コントローラに加えて、ドライブもターミネーション電源を供給できるようになります。TERM PWRを有効に設定するには、ターミネーション ブロックの⑦ (図Aの右の拡大図を参照) にジャンパを取り付ける必要があります。

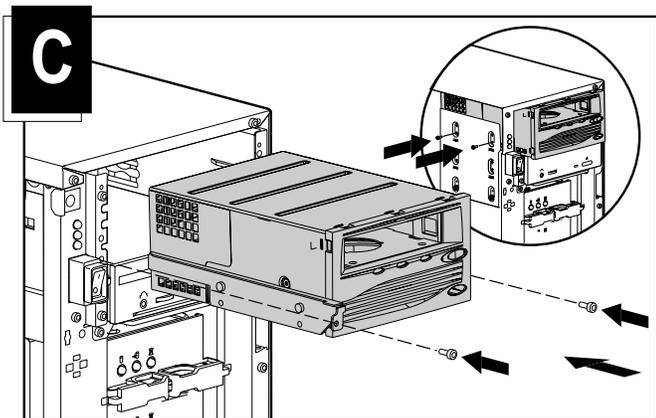
### 手順4 ドライブのインストール (図C)

#### ドライブ レールを使用する場合

ドライブ レールを使用するコンピュータでは、テープ ドライブを空いているリムーバブルメディア ベイ (2つ使用) に挿入し、付属のネジで固定します。

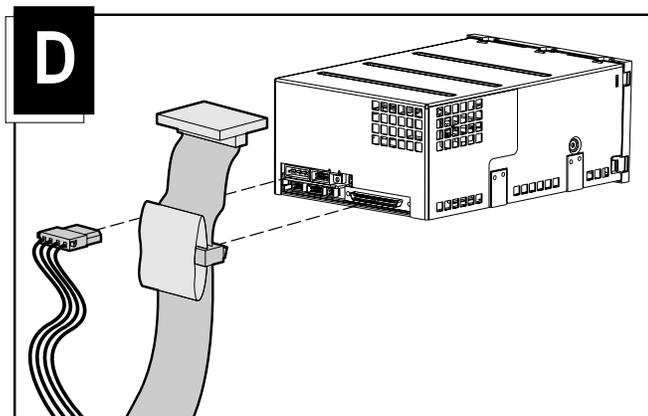
#### ドライブ レールを使用しない場合

ドライブ レールを使用しないコンピュータでは、ドライブ レールを取り外し破棄してください。テープ ドライブを空いているリムーバブルメディア ベイ (2つ使用) に挿入し、レールから取り外したネジで固定します。



### 手順5 ケーブルの接続 (図D)

テープ ドライブに使用可能な電源ケーブルとSCSI信号ケーブル (キットに同梱) を接続します。キットに同梱されているSCSI信号ケーブルを使用しない場合は、既存のケーブルが適切に終端されていることを確認してください。



### 手順6 元に戻す

1. アクセス パネルまたはシステム カバーを元に戻します。
2. 周辺装置をコンピュータに再接続します。
3. 電源コードをコンピュータに接続してから、アース付きコンセントに接続します。
4. すべての周辺装置とコンピュータの電源を入れます。

以上でインストールは完了です。テープ ドライブの詳細については、テープ ドライブに同梱されているHP SDLTドライブのリファレンス ガイドを参照してください。